

ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2012年2月22日

宮城県仙台市「荒町児童館」

プログラム「動く絵をつくる」



厚紙と割ピンを使ってつくる「動く絵」が今回のテーマ。割ピンの使いようでは、平面も立体もつくりだすこと可能なこのワークショップのために、スタッフが制作してきた見本の品々で、たちまち遊びだす子どもたちです。からだ、顔のパーツが自由自在に動くドラえもんをつかった子。噴火する火山をこさえた子。くちばしが動く鳥や、羽や触角が動く昆虫をつくる子どももいて、だんだんと技も身に付き、調子も乗ってきた頃に終了予定時刻。今回もちょっとタイムオーバーになってしまった、ARTS for HOPE のワークショップでした。

